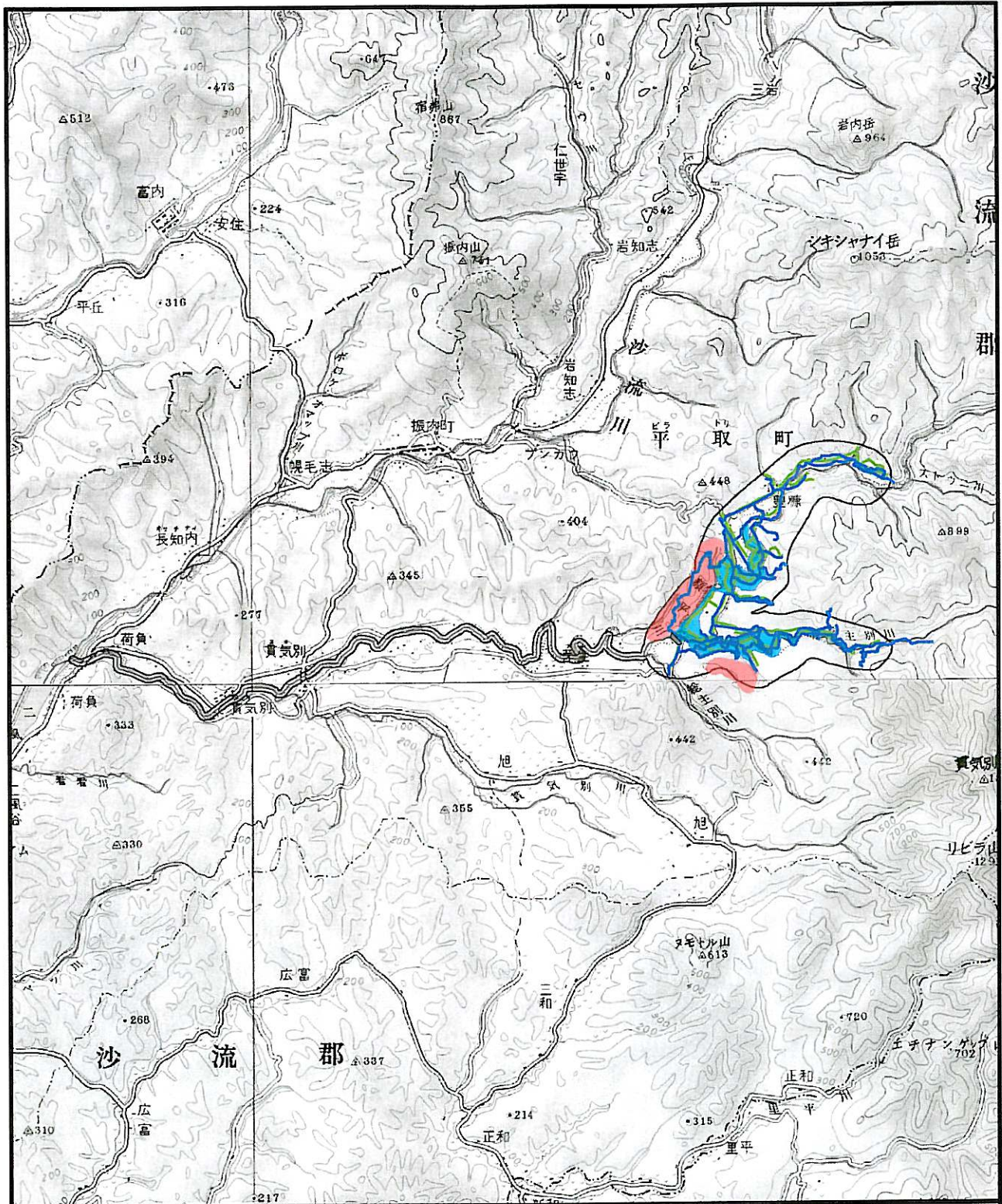


3-3 植物







種子植物及びシダ植物、河川藻類

追加した調査項目

調査項目		調査方法	調査年度	調査時期	追加調査が必要な理由
植物	種子植物及びシダ植物	相調査：踏査	平成16年度 ～17年度	9月、早春季、 春季、夏季	既往の調査で比較的調査密度が低い範囲について、早春季、春季、夏季の生育状況を把握するため、平成17年早春季、春季、夏季に調査を追加する。
		重要な種調査：踏査	平成16年度 ～17年度	9月、早春季、 春季、夏季	既往の調査で比較的調査密度が低い範囲について、早春季、春季、夏季の生育状況を把握するため、平成17年早春季、春季、夏季に調査を追加する。
	河川藻類	相調査：定量採取	平成17年度	9月、春季、夏 季	貯水予定地内を含む調査地域(下流河川を含む額平川及び宿主別川)の生育状況を把握するため、平成16年9月、平成17年春季、夏季に3地点調査地点を追加する。



凡例

-  ダム堤体
-  植物相 重要な種追加調査範囲
-  貯水予定区域
-  平成16年度 調査経路
-  調査地域
-  既往調査経路 (平成15年度以前)



Scale = 1:150,000



種子植物及びシダ植物相 重要な種追加調査地域

